

海外安全対策情報（令和7年4月～6月）

在コタキナバル領事事務所

1 社会・治安情報

- (1) 6月16日、サバ州ラハ・ダトゥ市で、少年が野犬の集団に襲われ、転倒して顔に怪我をしました。
- (2) 6月21～22日、コタキナバル市内中心部で実施されたサバ州反汚職2.0平和集会に、約100人の学生と一般市民が参加し、アンワル首相の風刺画を燃やしました。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 5月、コタキナバル市内の車の中古部品販売店及びガソリンスタンドで、RM700の偽札を使用した罪で男が起訴されました。
- (2) 5月、サバ州コタマルドゥ市で、フィリピン人3人に、許可無くアオウミガメの卵865Kgを所持していた罪で禁固1年及び罰金RM220,000の判決が出されました。
- (3) 6月12日午前11時45分、サバ州ペナンパン市内で、運転手が追突された車を降りた隙に、家族が同乗したままの車をカージャックされました。家族は後に無事発見されました。
- (4) 6月、サラワク州クチン市内の交差点で、交通トラブルでエアソフトガンを振り回した男に禁固3日、薬物乱用で禁固3か月又は罰金RM2,500の判決が出されました。
- (5) 6月、サラワク州クチン市で、許可無く海カメの卵220個を所持していた罪で禁固45日の判決が出されました。
 - * 主に銀行や警察官等を騙る「電話詐欺」、オンラインショッピングを介した「eコマース詐欺」、「投資詐欺」、恋愛感情や親近感を抱かせ金銭等をだまし取る詐欺（通称ロマンス詐欺）、学費・住居等の契約をめぐる詐欺、いわゆる「お金見せて詐欺」等の詐欺にご注意ください。

3 日本人被害発生状況：当館が把握している情報です。

日本人が被害に遭った事件は確認されていません。

4 テロ・爆弾事件発生状況

日本人が被害に遭ったテロ・爆弾事件は確認されていません。

5 誘拐・脅迫事件発生状況

日本人が被害に遭った事件は確認されていません。

6 日本企業の安全に関わる諸問題

特段の問題は報告されていません。